

災害が起こっても、 がん治療を続けるための知恵袋

～災害が起こった時、がん治療はどうなる？！ 震災体験者から学ぶ～

特別講演

熊本赤十字病院
血液腫瘍内科部長

医療連携室
がん相談支援センター
看護係長

大戸 雅史 先生
宮本あづさ 先生



開催日時

9/27(日) 13:00～15:00 (12:15開場)

会場

宮崎県立図書館 2階 研修ホール

参加対象

どなたでも参加可能

参加者の方に
防災グッズプレゼント！

お申し込み

下記①～③のいずれかの方法でお申し込み下さい

①右のQRコードより



②メールでの申し込み soudan@med.miyazaki-u.ac.jp

(氏名・ふりがな・電話番号・参加人数を記入してください)

③電話で申し込み 0985-85-1909 (月～土9:00～16:00)※木曜・祝日以外

お申し込み締切

9月24日(木) ※ただし、定員に達し次第締め切る場合がありますので、お早めに申し込み下さい。

Program

13:00～ 開会のあいさつ

13:05～ 特別講演

14:10～ パネルディスカッション

15:00～ 閉会のあいさつ

15:10～ がん相談

(希望者のみ個別にがん相談員が対応します)

【パネリスト】

- 鈴木 牧子様
(NPO法人がんピアネットふくしま 理事長)
- 大戸 雅史先生 (熊本赤十字病院)
- 宮本あづさ 先生 (熊本赤十字病院)
- 司会/進行/東 美菜子先生
(宮崎大学医学部附属病院)